

令和7年度 第1回横須賀市保健医療対策協議会議事録

開催概要

日時 令和8年1月22日（木） 13時30分～14時30分

場所 ウェルシティ市民プラザ3階 第1研修室

出席者

【委員】（五十音順）

荒木委員、進藤委員、竹内委員、張委員、土田委員、長堀委員、向井委員、山口委員、山本委員

【事務局】

（健康総務課）笠原課長、峰澤主査、濱田主任、登尾

【関係職員】

（健康部）夏目部長、（健康増進課）川田課長、（健康管理支援課）杉本課長

議事内容

1 開会

- ・事務局により開会が宣言された。
- ・一般傍聴はなかった。

2 出席委員数の確認（委員会の成立）

- ・委員13名中9名の出席があった。
- ・条例第4条第2項の規定により会議は成立した。

3 委員長及び委員長職務代理者の選出

- ・土田委員が委員長に選出された。
- ・土田委員長により、半澤委員が委員長職務代理者に指名された。

4 議事

（1）健康推進プランよこすか専門部会の報告について

【要旨】

- ・健康増進課長より、「健康推進プランよこすか」の概要と専門部会について説明があった。

【意見】

- ・特になし。

【質問】

- ・特になし。

(2)「第2期横須賀市がん対策推進計画」について

【要旨】

- ・健康管理支援課長より、「横須賀市がん対策推進計画」の概要と令和7年度専門部会報告について説明があった。

【意見】

- ・長堀委員

総合医療センター内で放映されているデジタルサイネージの動画（若年がん患者等妊孕性温存治療に関する助成事業）は、分かりやすいだけでなく、病院の待ち時間に対するクレーム軽減にも繋がるため、今後も継続を希望する。

→健康管理支援課長

今後はがん患者ウィッグ購入費助成事業及び若年がん患者在宅療養支援事業についても同様に、デジタルサイネージでの放映資料の作成を予定している。

【質問】

- ・土田委員長

がん患者在宅療養支援事業について、民間のがん保険等の給付を受けている人も対象となるか。

→健康管理支援課長

確認して後日回答する。

[回答]

民間のがん保険の給付による交付制限は設けていないため、申請は可能。ただし、他の公的サービスの対象になるものは本事業の対象外となる。

(例) 障害福祉サービス、小児慢性特定疾病の日常生活用具給付事業等の助成制度が利用できる場合、そのサービス利用料は本事業の対象外。

5 その他

- ・健康総務課より、広報よこすか1月号に掲載された救急医療体制の取り組みについて報告があった。

6 閉会

- ・事務局からの連絡事項伝達後、委員長が会議を閉会した。

連絡事項

- ・各委員の任期は令和7年6月から令和9年5月まで。
- ・次回の保健医療対策協議会は令和8年度中に開催予定。

※この議事録は、委員等の発言を事務局において要点筆記したものです。